



### 赤ちゃんの駅とは？

乳幼児を連れた人が、外出中に立ち寄り、授乳やおムツ替えの場所の提供の他、ミルク用のお湯を利用することができる場所です。料金は無料です。気軽にご利用ください。

**このマークが目印です➡**



### 赤ちゃんの駅一覧

ホテルフォルクローロ三陸釜石	レンズセンターコティ	図書館
シープラザ釜石	釜石地区生活応援センター	橋野鉄鉱山インフォメーションセンター
ジョイフルージュゼン	道の駅 釜石仙人峠	鶴住居保育園子育て支援センター
市保健福祉センター	甲子地区生活応援センター	鶴住居地区生活応援センター
イオンタウン釜石	釜石市立上中島こども園	根浜海岸観光施設（根浜レストハウス）
釜石市民ホールTETTO	中妻地区生活応援センター	市民体育館
釜石情報交流センター	働く婦人の家	



利用できる日時や内容は施設によって異なります。詳細は市のホームページをご覧ください。市の子ども課または各施設へお問い合わせください。

市のホームページ

### 移動式赤ちゃんの駅を貸し出します

釜石市移動式赤ちゃんの駅は、屋外でのイベントなどの際に乳幼児を連れた人が授乳やおムツ替えができるよう、テントなどで専用の場所を用意するものです。市が保管する物品を主催者などへ貸し出します。詳細は市のホームページをご覧ください。

**赤ちゃんの駅にご協力いただける施設を募集しています**

認定手続きの詳細については市のホームページをご覧ください。

問い合わせ 市子ども課 次世代育成係 ☎22-5121

**園長先生のおはなし**

行事を通して

かまいしこども園 園長  
藤原 けいこ

時が経つのは早く、季節は秋から冬へと変わっていきます。皆さんはどのような秋をお過ごしになりましたか。少し前の話になりますが、9〜10月に多くのこども園や幼稚園、保育園で運動会が開催されました。今年はコロナ対策を行いつつ、今までは一味違う運動会だったと思います。その中で、皆が楽しめるようさまざまな工夫が見られたのではないのでしょうか。

行事は、単に子どもたちの活動を披露する場だけではなく、その日に向けて子ども同士で考え、協力し合い、助け合い、喜び合うという、心と心のつながりを培う場面でもあります。ウィズコロナの時代であっても、今を生きる子どもたちも今を楽しめるように、大人になっても記憶に残る、そして未来に繋がるたくさんの経験をさせ、成長に繋げていきたいと思っています。

運動会に限らず、子どもたちが子どもたちのために考える行事、子どもたちが主体になる行事、子どもたちが興味関心を持つ行事、その中で子どもたちの笑顔は私たち大人の宝物です。